

「焼酎神社」発信へ

南さつま7蔵元が記念焼酎
統一銘柄の名称募集

NPO法人かこしま
焼酎マイスタースクラ
ブ（鮫島吉廣理事長）
は、焼酎の神を祭る竹
屋神社（南さつま市加
世田宮原）を発信しよ
うと、地元7蔵で統一
名称の記念焼酎を製造

する。「焼酎神社誕生
記念」と銘打ち、7本
セットで来年初めの販
売を目指す。9月30日
まで、統一名称を募集
している。

竹屋神社の祭神は、
ニギノミコトとコノ
ハナサクヤヒメの子で
ある火照命（ホデリノ
ミコト）と火須勢理命
（ホスセリノミコト）、
火遠理命（ホフリノミ
コト）とその妻・豊玉
姫。燃え盛る産屋で生
まれた3神と海神の娘
という姫の神話が、焼
酎造りに欠かせない
「火」、サツマイモや
蒸留技術をもたらした
「海」に重なるとして、
2年前から焼酎神社と
して発信している。

協働推進事業の一環
で、県かこしまPR課
と取り組む。地元7蔵
でつくる南さつま地場
焼酎普及促進協議会が
協力、各蔵自慢の一本
を持ち寄る。利益の一
部は神社のある集落に
還元し、焼酎振興と地
域活性化を図る。クラ
ブ事務局は「県内には
地域に根ざした100
以上の焼酎蔵がある。
今回をモデルに、焼酎
を生かした活性化がで
きれば」としている。

名称応募は1人3点
まで。南さつま市観光
協会ホームページから
ダウンロードできる応
募用紙で申し込む。同
クラブ090（36
05）2729。

（上仮屋美佳）